

2019年3月期 第3四半期 連結決算ハイライト (IFRS)

■増収減益。営業活動に係る利益は前年同期比15.4%増益。

◇収益	5,369 億円	3.1% 増収
◇営業活動に係る利益	217 億円	15.4% 増益
◇親会社の所有者に帰属する四半期利益	118 億円	3.5% 減益

(単位:億円)	損益の状況		前年同期比		2019/3期 通期	
	2018/3期 第3四半期	2019/3期 第3四半期	増減額	増減率	見通し	進捗率
収益	5,209	5,369	160	3.1%	7,600	70.6%
売上総利益	763	793	30	4.0%	-	-
販売費・一般管理費	△ 574	△ 585	△ 11	-	-	-
その他の収益・費用	△ 1	9	10	-	-	-
営業活動に係る利益	188	217	29	15.4%	300	72.3%
利息収支	△ 15	△ 17	△ 1	-	-	-
受取配当金	6	7	1	-	-	-
その他の金融収益・費用	△ 10	△ 1	8	-	-	-
金融収益・費用	△ 19	△ 11	8	-	-	-
持分法による投資損益	14	3	△ 11	-	-	-
税引前四半期利益	183	209	26	14.1%	290	72.1%
法人所得税費用	△ 40	△ 66	△ 26	-	-	-
四半期利益	143	143	0	0.0%	-	-
親会社の所有者に帰属する四半期利益	122	118	△ 4	△3.5%	165	71.5%
1株当たり四半期利益 (円)	145.07	140.60	△ 4.47	-	195.96	-

【収益】
車両・航空セグメント、食料セグメントを中心に、160億円の増収。

【営業活動に係る利益】
鉄鋼・素材・プラントセグメント、電子・デバイスセグメントを中心に、29億円の増益。

【親会社の所有者に帰属する四半期利益】
税引前利益が増益となった一方で、前期に含まれていた一過性の法人所得税費用良化要因が消滅したこと等により、4億円の減益。

(単位:億円)	資産・負債及び純資産の状況		前期末比	
	2018/3末	2018/12末	増減	増減率
総資産	5,199	5,358	159	3.1%
グロス有利子負債	1,373	1,475	102	7.4%
ネット有利子負債	590	675	84	14.3%
自己資本 (注1)	1,160	1,191	31	2.7%
内、利益剰余金	486	557	71	14.6%
内、その他の資本の構成要素合計	131	101	△ 29	△22.3%
自己資本比率 (注2)	22.3%	22.2%	0.1pt減少	-
ネットDER (注3)	0.51倍	0.57倍	0.06pt上昇	-

【総資産】
流動資産の増加等により、159億円の増加。

【有利子負債】
ネット有利子負債は84億円の増加。

【自己資本】
利益剰余金の積上げ等により、31億円増加。
自己資本比率は22.2%、ネットDERは0.6倍の水準。

(注1)自己資本は、資本の「親会社の所有者に帰属する持分」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産 (注3)ネットDER=ネット有利子負債/自己資本

(単位:億円)	キャッシュ・フローの状況		【営業活動によるCF】 営業収入の積上げ等により、51億円のキャッシュ・イン。	【投資活動によるCF】 有形固定資産の取得や子会社の取得等により、46億円のキャッシュ・アウト。	【財務活動によるCF】 配当金の支払いや業績連動型株式報酬制度による自己株式の取得等があった一方で、借入金の増加等により、10億円のキャッシュ・イン。
	2018/3期 第3四半期	2019/3期 第3四半期			
営業活動によるCF	△ 11	51			
投資活動によるCF	△ 0	△ 46			
フリーキャッシュフロー	△ 11	5			
財務活動によるCF	△ 39	10			
現金・現金同等物の増減	△ 50	15			

配当の状況	
【2018/3期】	
中間配当	1株当たり 17.5 円
期末配当	1株当たり 30.5 円
年間配当	1株当たり 48.0 円
【2019/3期】	
中間配当	1株当たり 25.0 円
期末配当 (予定)	1株当たり 25.0 円
年間配当 (予定)	1株当たり 50.0 円
(注)2018/3期の中間配当額は、2017年10月1日付株式併合の影響を考慮した金額	
連結配当性向	2017/3期 31.4% 2018/3期 24.8% 2019/3期 (予想) 25.5%

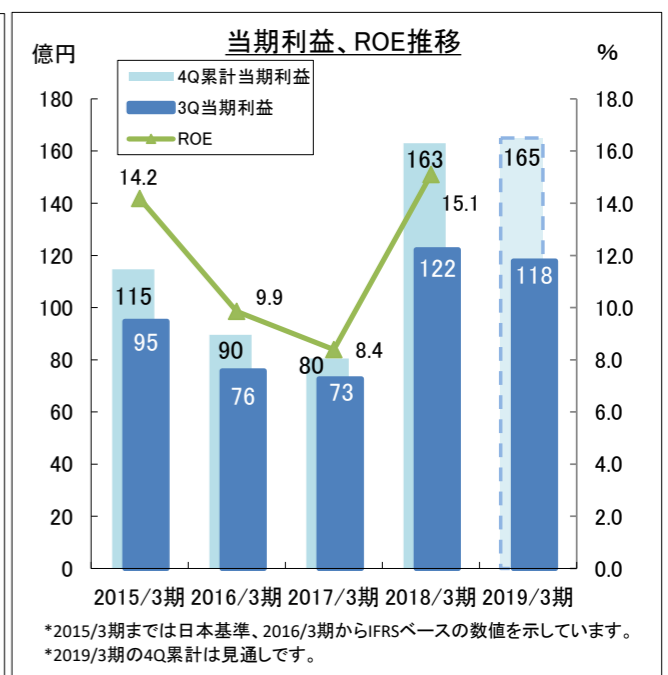
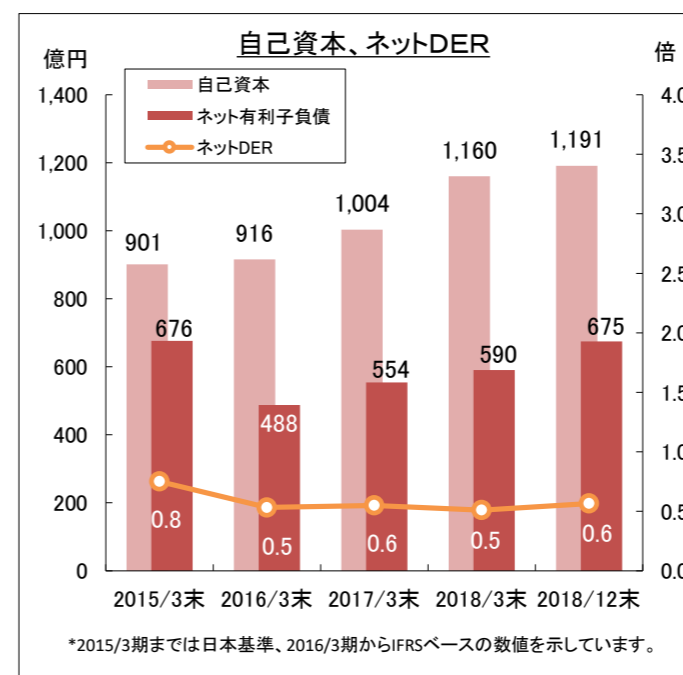
(単位:億円)	セグメント情報					
	収益			営業活動に係る利益		
	2018/3期 第3四半期	2019/3期 第3四半期	前年同期比 増減	2018/3期 第3四半期	2019/3期 第3四半期	前年同期比 増減
電子・デバイス	1,858	1,878	20	116	124	8
食料	1,747	1,837	90	29	33	4
鉄鋼・素材・プラント	1,100	1,065	△ 35	23	32	8
車両・航空	405	496	91	22	21	△ 0
報告セグメント合計	5,110	5,276	166	189	210	20
その他(含む調整額)	99	94	△ 5	△ 2	7	8
総合計	5,209	5,369	160	188	217	29

【電子・デバイス】 増収増益
ICTソリューション事業は、製造業、サービス業向けを中心に堅調に推移。モバイル事業は、携帯電話販売代理店子会社の統合効果継続により順調に推移。

【食料】 増収増益
食糧事業は、国内飼料価格の回復により好調に推移。食品事業も堅調に推移。畜産事業は、前期好調の反動が一部あったものの堅調に推移。

【鉄鋼・素材・プラント】 減収増益
原油価格の下落を背景にエネルギー事業は苦戦を強いられたものの、北米における油井管事業、プラントおよび工作機械・産業機械関連取引は好調に推移。

【車両・航空】 増収利益横這い
航空・宇宙事業は、航空機部品取引を中心に順調に推移。車両・車載部品事業も堅調に推移。



*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
*記載の数値は億円未満を四捨五入しておりますので、個別数値と合計数値が異なる場合があります。